京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可らず

明治四十三年　紀元二千五百七十年

本紙定價　▲一枚金二錢▲一ケ月前金卅五錢▲三ケ月前金壹圓▲六ケ月前金貳圓▲郵税一ケ月十三錢

月曜日及び大祭日の翌日は休刊（日刊）

廣告料金　▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢

發行兼編輯人　高木久馬太

印刷人　松久神一郎

發行所　京城西署西小門通（電話六六三）　京城新報社

雜報

外債借換難

政府は財政の基礎を鞏固にせん爲め戰時外債の整理借換をなさんとて百方公債價格の維持策を講じたるも倫敦市場に於ける本邦債の價格は額面にすら達せず到底急遽に借換をなす能はざるを悟り終に内債借換を斷行したる次第なるが政府は猶今後時機を見て是非共外債の借換をも決行する筈の由なるが英國內外の狀況並に歐洲金融市場の將來は頗る樂觀すべきものある由にて到底近き將來に於て外債借換は行はれ難かるべしと云ふ

新關税の臺灣糖

新關税定率法改正案に依れば砂糖の輸入税は從價四割乃至五割に引上げられ同時に從來の協定税率及び戾税法も廢止せらるべきを以て砂糖は明四十四年度より事實の五割內外の輸入税を課せらるゝこととなり隨つて臺灣糖業に對する保護政策は餘りに過當なるが如く見ゆるが大藏省當局の意向は右關税定率法の通過後は臺灣總督府の糖業保護金等の制度は一切之を廢し單に關税の一途にのみよりて臺灣糖業を保護するに止まるものなりと云ふ

城津の貿易

城津港は韓國の極北に位し豆滿江を隔て、露領に接し清國渾春には僅に十六里二日行程に過ぎざれば北滿洲との貿易交通は自然に當港を經由すべかりしも渾春の自由港たりし結果當港に輸入する貨物は少數在留日本人の需用乃至購買力の最も缺乏せる韓人を顧客とするのみなるを以て昨年一月より五月に至る輸入貨物は僅に二千九百五十七個此價格二萬二千三百八十八圓に過ぎざりしに渾春自由港は廢止せられ清津港半開放の勅令發布せらるゝや俄然輸入貨物の激增を來し六月より十月に至る五ケ月間の統計は八千九百八十七個十三万千八百二十七圓を算し約四倍の增加となり其の四分の三は渾春に入る貨物なるが本年一月一日より愈々地方行貨物の免税は實施せられ益々好望の位置に進みしが遺憾なるは集散物はすべて清國人の手に依り本邦人は徒つらに他の活動を傍觀するのみなり是れ一は貿易經路の變遷日尙は淺さく渾春の異價が一般に了知せられざるにも起因すべしと雖も而かも保護官憲の設置を見ざる其一大原因なり現に浦鹽統計の示すが如く同港を經由し單に渾春に入る貿易年額は一千万圓を下らずかゝる重要の地點なるを以て北滿洲貿易の實權を本邦人の手を收めんとせば先づ茲に注意せざるべからずとて同地方在留の有志は目下種々畫策中なりと

木浦綿花市場（終）

▲木浦税關支署調査

兩者は共に攝津紡績會社及三重紡績會社に向て之を輸出し尙本年に於ても收穫の多きを見込み共益事業を擴張するの計畫なり而して之を實綿にて輸出するか或は繰綿にて輸出するかは種々の點に於て製繰品を輸出するを利益とするも茲に困難の一事とも云ふべきは當地に之を容るべき倉庫なく故に貯藏の法に苦み綿花株式會社は實綿にて約百二十萬斤を禰田又工場よりは二十萬斤を輸出するに至れり而して之を繰綿にて輸出すると實綿にて輸出するとは前述の如く繰綿の方利益あるのみならず韓國の特產として之を產出するにも亦繰綿の方可なるべきも本年の如き約千萬斤の綿花さへ之を貯藏するに由なく繰綿工場に於て其工場を長期間閉鎖してまでも實綿のまゝ輸出せざるを得ざるに至るは全く倉庫の設備乏しきを以てなり之れ甚だ遺憾と云ふべく將來之が設備を必要なりとす然らざれば年々綿花產出の增加を來すに於ては例へ實綿の儘にて輸出せんとするも如何にして之を處すべきかは大に考慮すべき問題なりとす本年は豐作にして且つ騰貴せるため一層の盛況を極めたるものにして（一昨年は韓棉繰綿百斤に付二十七八圓米綿二十八九圓本年は韓綿百斤三十七八圓米綿百斤三十八九圓にして前年とは十圓の差あり）將來も引續き如斯は豫想する能はずと雖も各地方韓人は本期の利益に鼓勵せられ一層精力を以て耕作に從事し其產出の多からんことを期するは必然なりとす

最後に木浦税關支署に於ける三箇年の輸出を示せば

	隆熙元年	同二年	同三年
實棉	四、三九六	三、一九九	一四、六二〇
繰棉	一、五六八	四、四二七	七、〇二六

●大豆の消費用途別

大豆の用途別消費額に關し農商務省が各地方廳をして調査せしめたるものを綜合して發表したる所左の如し

（一）味噌製造用大豆　二百八十一万三千八百三十六石四斗八升二合全國に於て一箇年內に消費すべき味噌の總額は一億五千六百三十二萬四千二百四十九貫匁にして其一貫匁製造に要する原料大豆一升八合なり（二）豆腐製造用大豆　八十九万三百五十八石七斗一升一合全國に於て一箇年間に消費すべき豆腐の總額は六千六百九十四萬四千二百六十四貫匁にして其一貫匁製造には原料大豆一升三合三勺を要す（三）醬油釀造大豆　六十万石全國に於ける最近三箇年平均醬油釀造高百九十二万四千石にして醪六十五石二斗を造るには大豆約二十石を要するものと見積りて算出せり（四）大豆油糟製造用大豆　七萬四千卅九石（五）綠肥種子用大豆　十八萬廿四石八斗（六）肥料用大豆　四十二万七十二石五斗

以上の外飼料、菓子種、煮豆、豆粉等食用に供すべきものあれども其の數量に至りては二十万石以內ならんか別に調査に依るべきものなきを以て之を詳かにするを得ずと云ふ

●方魚津築港の決定

蔚山灣內方魚津築港に付ては同日本人會費を以て支辨すべき事業及び起債の件此程を以て釜山理事廳より許可相成りたるが其內容は左の如し

▲目的　突堤を設け漁船の碇泊をして安全ならしめ灣內の一隅を埋立て市街に使用するものとす

▲成功期　四十三年三月より着手し六箇月を以て成功するものとす

▲繼續事業　本事業は明治四十二年度及び四十三年度の繼續事業なり

▲收入豫算　金八百圓（水產組合より補助金）金二千七百四十五圓九十八（寄付金）金二千五百圓（日本人會費）金六千四十五圓九十八錢

▲支出豫算　金四千百五十二圓十八錢（捨石）金四百四十五圓八十錢（石垣費）金六百四十八圓（埋立費）金四百圓（工事監督費）金二百圓（旅費及雜費）金百圓（豫備費）計金六千四十五圓九十八錢

日本銘刀傳

第四十六席　邑井一講演

女房のれさだは此の子供を抱いて唯泣きまするばかり、なれども仕方がない、安政の元年、仙吉が十一、このときに仙吉は母に賴ふて手習學問をいたします、其間に誰れが教へたか、骨を弄び、チョボ一を覺ねました、なものを致ねません、仙吉の十二のときに母親が　さだ「仙吉や、れ前の阿父さんは異人を打攘うといつて江戸の方に行かれました、此のごろれ手紙に茨城の水戸といふ所へ往て、高橋大郎といふれ方の所に隱れて居でなるとのこと此のれ方は郡奉行をれ勤なさるれ方いつ御歸りになることやら……」とそれとなく話された時に、仙吉が、どうか阿父さんに會ひたい、阿父さんは異人を打攘ふために出て行かれたといふ、それでは乃公も行かうといふので、家にある金、澤山ではない拾兩といふものを密と持出し假名文から自分が認め、阿母さんには相濟みませんが阿父樣の石后を慕ふて參り、異人でも打攘つて、名を揚げて歸りますから、それまで待つて居て下さい、れ祖父さんもれ祖母さんも、私の歸るまで健康で居て下さいと、悲しい手紙一本を遺して十二の子供が家出をしたとは恐ろしい料見、後年は會津の小鐵と京、大坂中に名前を轟す、また少年時代は如何かと思へば此の如き活氣がある、さても仙吉はこれから大坂に出でゝ、淀の川船に掛ります、八軒屋からいたしまして淀の船に乘つて伏見に行くのですから、夜船でない晝船だ、引船といふので中々長うございます、段々と上つて行く中に、二三人破落戸が居りまして骨子轉かしを始めた　甲「おんたはん、ちやつと起やらんか、こゝで以て商賣を始めやうと思ふがどうですい　乙「やッて見まひやう　あんたピンコロがしやりまひうか　丙「サアやりまひやう　丁「ピンころがしよりも狐はどうね　甲「狐も一寸宜いかも知りまへんな、それからしまして、一から六まで目のあるものを擔ぎ出してコロ〳〵やつて居る、仙吉は　仙「叔父さん、私もやつて宜いかい」甲「だつて貴樣小僧で錢がなからう」仙「錢がなくつてもやらア、茲に五兩あるから五兩賭ける」甲「五兩……五兩賭けて其の目が出んと取られて仕舞ふが宜いか」仙「取られても構はん、其の代り張つた目が出と二十兩取が宜いかい」甲「宜いとも〳〵と勝負ッ」と云ど、仙吉が張た目が出んで五兩取られてしまふ　仙「もう五兩張らア、是れが無くなると、もう無ねだ　丙「大變なことを言やはるなア　甲「勝負……」と云ふと、今度仙吉の張つた目が出たら　仙「サア、二十兩呉れ　甲「この餓鬼ア生意氣なことを吐しやがつて、二十兩呉れなんて、先の五兩だけ戻してやりやア、夫れで澤山だ　仙「ヤイ、貴樣達ア博奕の法を知らねいな　甲「何んだ餓鬼の癖に生意氣な……仙「生意氣も糞もある者か、ぐづ〳〵言ふと斬つて仕舞ふからさう思へ」と懷ろに持つた短刀を取出して斬付けやうとした、この物音に寢て居た親分が起上つて　親分「此奴等何を惡戲アするんだ小僧待つて呉れ、和郎ぐれぬの人物は澤山ねぬ、まア宜い、俺が確かに受合つた、何にを隱さう、俺は當時五條に居る北野の五郎藏と云ふもんだ、元を洗やア大阪に居て、北野の天滿宮に新盃を賭けて、それで此の頃京都に移轉したんだ、夫れて北野の五郎藏と云つて少しは人に知られて居る、今じやア五條の五郎藏、又は北野の五郎藏と云ふ和郎は博奕打の法を知つて居ると云ふからにやア、其の道で飯を食つた人間だらう、全体誰の息子だ　仙「俺は木津に居る上坂仙太郎の忰、父は上田源之助と云つて、江戸奴庄吉の身內　五「フーム、さうか　仙「父さんは異人を殺すと云つて出たつきり、今水戸に居るといふから今尋ねて會ひに行くところだ」



▲新政黨の交渉不調

新政黨組織に決せし又新會は本日進歩黨との交渉不調に歸せり(十七日)

▲韓銀總會の模樣

本日韓國銀行總會開會、市原總裁營業報告をなし一萬八千圓の配當をなすべく可決したり(同上)

▲統監府豫算總會

昨十七日貴族院に於て四十三年度豫算總會を開き大體の質問を爲し四十二年度統監府司法及監獄費其の他追加豫算に付ては同分科會に移すことに決せり(同日)

▲議員勤位褫奪

日糖事件瀆職代議士栗原、神崎、西村の三名は本日勤位を褫奪せられ位記返上を命ぜられたり(同上)

▲韓國派遣隊の交替

臨時韓國派遣隊第三第四第十八の各師團にて編成せられたる三個大隊は四月上旬第八第十三第十四の各師團より新に派遣せらるべきものと交迭歸還し其の他の殘餘派遣隊に屬する各部隊は四月に半數を歸還せしむる筈也

▲水産大會の開催

大日本水産會にては來月上旬赤坂溜池三會堂に於て大會を開催する豫定なり

▲參謀長會議の開會

奥參謀總長は來る四月五日より十一日まで一週間各師團參謀長、韓國駐箚軍、臺灣總督府、關東都督府陸軍部參謀長を參謀本部に召集し國防、用兵、動員等の各事項に就き協議する由にて參謀本部と陸軍省と協議の上夫々召集狀を發したり(同上)

▲獨帝と每電記事

每日電報の獨帝不敬問題は去る一月中獨逸皇帝と題して連日記載せし飜譯小說的記事をムンム大使より本國に報告したるため物議を起したる者なるも該記事は元來飜譯にしてカイゼル陛下幼時の行狀体格の不具等に言及せるも原文は英米にて流布しあれば每日電報が特に之れを轉載せしとて獨逸國民の憤激を招く理由なきも外務省にては憂慮し居れり(同上)

紐育電報

▲ル氏再選の運動

紐育コルクにてはルーズベルト氏を大統領に再撰すべく運動盛なり(十八日)

▲移民排斥の運命

通過 米國下院議員ヘーエス氏より提出の歸化權を有せざる外國人入國禁止案は委員會に於て多數を以て可決したるが下院の多數議員は東洋の移民排斥

[illegible]ながら撰舉に於て多數を以て下院を通過するに至るべきも上院の形勢は甚だ非にして否決に至るべきは今より之れを想像するに難からず(同上)

歐洲電報

▲獨逸と佛國增艦

獨逸國民自由黨は政府に對し佛國の艦船增加計畫に就き報復的手段を講せんことを主張せり(十八日)

哈爾賓電報

▲露國官憲の不法

當地露國官憲の日本烟草販賣商繪看板の撤回に就き日本領事より露國領事に抗議を申込み尚ほ損害賠償を要求せり(十八日)

北京電報

▲日本と錦愛鐵道

日本政府は淸國に於ける錦愛鐵道計畫に參加すべく回答せり露國政府は之に對し淸政府に何等回答を與へず(十八日)

咸南産業と交通

金谷咸南道書記官談

目下在京中の咸鏡南道書記官金谷充氏は往訪の記者に語りて曰はく、抑も咸鏡南道は咸興を中心として其の周圍一體平野にして約十萬町歩を算す而して此の平野より年々產する物資亦尠なからず農產物中殊に大豆、麻等最も大なるものにして韓國第一位を占め居れり然るに北韓は從來政府の度外視し居りしため之等富源も著るしく世上に知られざりしなりされど政府に於ても數年前より少しく目を注ぐに至り近時漸く發達の幸運を呈し來りたると同時に金鑛黑鉛鑛の續々發見され鑛業熱熾んにして其の採掘權を出願するもの多くなりたれば近き將來に於て大發展を見るに至るは疑を容れざる所なり、然れども唯一つ憂慮するは交通の不完備なるにあり目下咸興、西湖津間は陸軍にて建設されたる輕便鐵道ありと雖も這は永遠的のものにあらざれば早晩撤回さるゝに至るべし縱令陸軍が撤回したればとて之れを私營となさば敢て差支なきものゝ如くなるも若し私營となさば損失莫大にして迚ても永續經營をなす能はざるなり、されば之れに換ふべき運路を求めざるべからず現今にては道路と稱すべき程のものなく輕便鐵道の外に僅かに畔路に依り韓人の交通しつゝあるのみなれば牛車の通行などは思ひもよらざる事なり故に兩地間は僅々四里位の處なれば完全なる道路を造りて牛車に依りて貨物の運搬を計るは輕便鐵道に依るよりも却つて安全なる方法なり、況んや輕便鐵道の運命も最早近き將來に必ず撤回さるゝものなるに於てをや目下輕便鐵道は咸興、西湖津のみにて他には少しも幸福を與へざるを以て予が政府に提出する道路にして果して改修さるゝに於ては獨り兩地の幸福なるのみならず定平郡にも連絡するを得て現在北韓黑鉛等の中心点となり居る定平黑鉛の輸出を簡便ならしむるを得るが故に該道路の改修は產業獎勵上一日も忽に付すべきものにあらざるなり、氏は更らに話頭を轉じて畜產問題に移り元來咸興は畜牛として韓國中冠たるものなるが尙改良の餘地大なるを以て今回韓國政府より二頭の種牛を貰ひ受けたるが幷は未だ小牛にして本年五月に至らざれば交尾せしむる能はず其結果は明かならざるも必ず良果を見るに至るべしと信ず而して今後は從來韓人が飼養したるが如き方法にては迚ても好果を收むる能はざる處なれば出來得べくんば一定の大なる牧場を設置する方法を執り益々改良を計り模範的食牛を產出せしむる方針にて之れには咸興附近は食草の少なきを以て北海道より牧草の種を購求して山間荒地に繁殖なさしめん云々

各道の地方費額

隆熙四年度各道に於ける地方費歲入豫算額を綜合したるもの左の如し但し歲出は歲入と同額なり

漢城府	二九、五一〇、〇〇〇
京畿道	七四、四四〇、〇〇〇
忠淸北道	三八、六六八、〇〇〇
忠淸南道	六二、三六八、五九〇
全羅北道	四〇、四九一、四〇〇
全羅南道	八八、〇四三、一四〇
慶尙北道	八三、一五〇、〇〇〇
慶尙南道	七〇、七九四、九七〇
黃海道	七七、四一八、〇〇〇
江原道	一四、八八五、四〇〇
平安南道	九四、〇八六、〇〇〇
平安北道	六三、三八〇、一四四
咸鏡南道	三五、〇二九、四八〇
咸鏡北道	六、三三〇、九〇〇
合計	七七八、五九六、〇六四

統監政治の改革案

統監政治改革案に對する其後の成行を聞くに曾禰統監は之に關する腹案を齎らして歸朝後桂首相と僅かに一回の會見をなし大體の意見を語りたるのみにて未だ具體的成案を示すに至らず其後統監は病氣靜養のため片瀨に引籠り首相も亦議會開會のため頗る多忙を極め隨て重ねて再度會見するの機なく今日迄に經過せるが最早議會の大勢も決して首相は稍や閑散となり統監の病氣も頗る快方に向ひたれば近々出京の上最後の交渉を爲す筈なるが今回の改革案は單に中央及び地方に於ける行政の改善に止まれるものなれば內閣に於ても異議なく同意すべく其上にて統監は三月上旬頃歸韓の途に上る筈なりと

本年度の治道計劃

隆熙元年を以て起工したる十四大道路は昨年度に於て全州、群山間、公州小井里間、安州寧邊間、大邱市街道路完成し大邱慶州間、木浦光州間、鎭南浦平壤間、馬山晉州間、水原利川間、淸津鏡城間、海南河東間延長百三十九里三十三町の內三十二里三十三町竣工殘り百〇七里は本年度に於て全部完成の豫定なるを以て內部は本年度の豫算新たに四百餘万圓の治道費を計上したるも削減されたり然れども既定治道完成すべきを以て新たに治道工事を起こし以て交通の便を圖るべきに付內部は度支部と折衝を重ねたる結果愈々新たに財源を求め百數十萬圓を支出して既成道路以外の重要地の間に道路を作る計畫なりと云ふ

東拓の林業方針

東拓會社は近く林業の經營に着手すべく曩に入社せる元農商工部山林技師道家充之氏の手に於て專ら調查中なるが聞く處によれば國有山林の經營に就ては二箇の方法ありて一は借地經營一は部分林制度是れなり前者は每年所定の料金を政府に納付して造林し其實果は借地者の私有に屬し後者は無料經營の權利を付與せらるゝ代りに之が實果は官私共有となり其幾分は政府の所得に歸するものとす此收得割合は通例其九步を私有に一步を政府所得とするを最限度とするものなるが故に借地制度は大規模の造林に適し部分林制度は小規模の經營に恰當す即ち前者は比較的自由の下に在るを以て普通林業者は多く之を擇び後者は其基礎を契約に置くを以て義務履行の責任を負荷し隨つて每に政府の干渉を受けざるべからず之が爲めに部分林經營の如きは大會社の經營として最も恰當のものなれば東拓會社に於て若し林業の經營を爲す時は部分林制度に依る方針なりと云ふ

●安州市場依然不穩

曩に一度不穩の報を傳へられたる安州市場は開市當日不虞の變を豫期して財務官吏の出張を見合せ警官憲兵のみ現場に臨みたる爲め四方より來り會する者二千人に及びたるが何等の騷擾を見ずして解散したるが不穩の氣勢は今尙衰へず或は安州停車場を燒拂ひ日人を鏖殺し財務署を破壞すべし等の流言盛んなるより民人其堵に安んぜず官憲は萬一に備ふる爲め嚴重警戒中なりと

●新稅と地方の頑民

市場稅問題暴發以來當局の威壓宜しきを得て幸にして暴動續發の虞なきに至りたる由なるが其後に於ける民心の趨向に就き各地方官よりの報告によれば各地共區々樣々にして一樣に律すべからざるも概して統監政治開始以來各種の新稅を起し之が誅求に遑あらざるが如きは日本人官吏の傭聘によりて俸給及政費の增額を來たし其費途に充つる爲め斯くは徵稅酷を極め居るものなりなど〻誤想しつゝあるが如し而して此迷信は堅く彼等の腦裏に浸染し居れば之を諒解せしむるには頗る困難にして其頑迷遂に度すべからずと云ふ

●炭疽豫防注射成績

農商工部に於ては炭疽豫防の爲め一昨年來該病頻發地に豫防注射を施行し來りしが兩年中同注射を行ひたる頭數實に二千三百頭の多きに達し其の結果頗る良好にして該注射を行ひたる土地には殆ど炭疽の發生を絕てり依て本年度は益々之を普及する計畫なりと云ふ

●飜譯官補應募者數

飜譯官補試驗希望者は締切期日の十五日迄に願書を提出したるもの韓人四百四十二人日人八十七人合計五百二十九名にして當局者も意外の多數に一驚し居れり而して內部にて目下の缺員は僅々十六七名なるが多分試驗の結果三十名內外を採用する豫定なりと云ふ

●宋と李の警戒嚴重

宋秉畯と李容九とは釜山大池旅館に於て會見を遂げたるが萬一を慮りて李容九へは特に警視廳より警護の巡查數名を附し旅館は極めて嚴重に警戒せるが李は十九日朝釜山發汽車にて歸京の筈

●韓國豫算と貴族院

十七日午後統監府石塚長官に兒玉政府委員より達したる電報左の如し

本日貴族院に於て豫算總會を開き大體の質問を爲し四十二年度本府司法及監獄費其他追加豫算に付ては分科會に移すことに決定せり

●仁川民會の開會期

仁川居留民團の來る四十三年度歲出入豫算案は目下調製中なるが既に歲入之部は調查濟となり歲出部も本月末日迄に悉皆調製濟となるべく斯くて來月上旬開會の民會に附議せらるべしとなり

●英國總領事御認可

曩に帝國外務大臣に於いて假りに承認を與へたる京城駐在英國總領事ボーナー氏に對し本月十二日付を以て我陛下より御認可狀の下附ありたりと云ふ

●大韓協會總會通知

大韓協會にては今十九日正午より同會事務所に於て總會を開く由各會員に夫々通知書を發したりといふ

●咸北憲兵分隊新設

去月二十八日より咸鏡北道慶源郡新阿山に憲兵分隊を新設したりと云ふ

●楚山警察署開署式

三月丁日平北楚山警察署開署式舉行す

●外國貿易上半月報

二月上半月に於ける外國貿易關稅局の調查左の如し

區別		本月上半月分	一月以降累計
		圓	圓
輸出品價	內國產	六〇八、〇九八	二、〇八七、七一六
	外國產	二一、七三一	五九、七〇五
	計	六二九、八二九	二、一四七、四二一
輸入品價	外國產	六四三、八二一	二、五一七、三二〇
	內國產	一四四	四五三
	計	六四三、九六五	二、五一七、七七三
輸入超過		一三、一三六	三七〇、三五二
通過貨物價額		九、四二四	一七、六二〇

本年貿易額港別左の如し

港別	本月上半月分 輸出額	輸入額	計
	圓	圓	圓
仁川	二一四、〇九一	三三五、八二六	一、二七二、七四四
釜山	一四八、二〇九	一九〇、三〇〇	四〇八、五五九
元山	二三、六二二	五七、二三三	八〇、八五五
鎭南浦	一一、八三六	一、〇六九	一〇、〇六九
京城	......	一八、〇二五	一八、〇二五
群山	一〇七、五九七	三一、四三一	一三九、〇二八
木浦	大、一八九	三一、四〇一	一三〇、六八〇
馬山浦	七、七三〇	五三、一一一	一〇、二五五
淸津	二、五五五	一一、九二三	三一、三五四
城津	一五、六〇八	一八、五〇九	三一、一九七
新義州	二七、四〇四	六、三〇九	三三、七一三
平壤	一一、三一五	二三、三一七	二四、〇五三
計	六二九、八二九	六四三、九六五	一、二七二、七九四

▲輸出重要品表

品名	本月上半月分	一月以降累計
	圓	圓
米	二五四、一三八	八〇四、八二四
大麥及小麥	四、八二三	一六、〇三〇
豆類	二七、〇〇四	八〇、八二〇八
鮮魚	四、四四八	二八、九九九
乾魚及鹹魚	二、二三四	六、九六五
鑛	......	......
黑鉛	三二八	一、〇五三
牛皮	三六、一九四	八五、八六二
生牛	五、六六四	二七、六一九
木材及板	六六一	三、五三三

▲輸入重要品表

品名	本月上半月分	一月以降累計
	圓	圓
小麥粉	七、七五五	二〇、五六六
食鹽	一四〇	八〇七
砂糖及精糖	二四、四四三	六三、九八二
淸酒	五、四三三	三五、〇三〇
麥酒及黑麥酒	一七、六九五	一七、四四六
石油	一、四七九	三、一一〇
綿絲及打綿	七、二〇六	二四、〇八四
生金巾	二九、五〇三	一六七、五二五
シーチング	四〇、六一七	一三四、七七三
晒金巾及綿縮	三七、六七四	一三、五七三
イタリアンス	八、六二一	四一、三七一
日本木綿	三九、九五二	一三三、〇〇六
麻布	......	四六六
絹布	三六、一二二	一〇一、三六〇
紙	二〇、〇七五	六〇、一〇五
石炭	九、九三三	三〇、三五六
熟鐵	五、二二七	三三、九九五
軌條及同附屬品	三、七三八	三、七五八
鐵道機關車	一、八八八	一三、〇六一
同部分品	一、二六〇	九、一八六
煙草	一〇、二六〇	一〇七、三二六
木材及板	三、九〇六	四二、七七五
藥	三二、九〇〇	八〇、七三五
セメント及石灰	三八四	五、八二八
マッチ	三、五九九	四三、九四六

韓銀の營業成績

韓國銀行總會は別項東電の如く一昨十七日東京商業會議所に於て開催され本期間の決算及配當年六步案を可決したるが當日市原總裁の報告したる營業成績を聞くに開行當時は日本經濟界不況の餘波を受けたるも其後米穀大豆共に好況となり又全南の棉花豊作北韓の明太鯨漁は次第に人氣を恢復し更に歲末決濟資金の需要と相待ちて商況に幾分の活氣を添へ本期を經過せり發行券の引繼高は一千百八十三万三千百二十七圓八十錢なりしが歲末の金融の繁忙と舊白銅貨及葉錢の引揚事務進捗したる爲め期末に於ては三百五万三千八百圓を增額し其發行現在高實に一千三百四十三万九千七百圓に達せり而して韓國銀行券は未だ刷出に到らざるを以て舊一銀改造券を充てたるに市場に於る流通は極めて圓滑に行はれたり產金收入事務は季候の適順と地方騷擾の終熄とにより漸次增加し造幣局納純金九十七貫九百四十七匁七分三厘此代價金額四十八万九千七百四十三圓六十五錢を算せり國庫金取扱業務は農產物の好況に伴ひ租稅公納金の收入良好にして歲入歲出を超過する事正に七十万四千百五圓五十九錢七厘となり當行の預金に屬せり貨幣整理事務は開行後期末迄に引上げたるもの舊白銅舊赤銅葉錢を合して二十九萬六千三百餘圓にして新貨の發行高は金貨百四十五萬圓銀貨三百五十九萬五千圓白銅貨七十三万六千九百圓靑銅貨三十四萬二千五百四十五圓合計六百十二萬四千四百四十五圓に達せり其他日本國庫金は引繼當時は六十一萬一千九十八圓十四錢六厘の現在なりしが期末は四十一萬九千四十六圓八十五錢一厘に減じたり槪して當期は開業準備に要したる多額の費用と一銀引繼什器價格の消却と營業期間の短少なりしと更に又京城に於ける普通預金及貸金全部を引繼がざりし爲め缺損を生じたるは已むを得ざる次第なりと

配當金の拂渡開始

韓國銀行配當金は昨十八日より當地本支店に於て拂渡を爲すべしと云ふ

●侍從武官の咸興着

山根侍從武官は十七日午後二時西湖津着同地及び咸興の重立ちたる日韓官民各學校生徒多數の出迎ありたりと

●韓銀重役連の歸朝

東上中の韓銀重役水越理事は兩三日中に歸任すべきも市原總裁及木村理事は行用の爲め歸期は之れより遲くるべしと

●榊原憲兵隊長東上

韓國憲兵司令官榊原少將は憲兵隊長會議列席の爲め今十九日出發東上の筈

●藤田軍醫部長東上

駐韓軍醫部長藤田軍醫監は軍醫部長會議出席の爲め來月初旬東上する由

●明石參謀長の東上

參謀長會議列席の爲め四月上旬東上の筈なりと

龍山通信(十八日 龍山支局)

●安島中佐の出發 滯京中の安島騎兵中佐は十九日午前東上すべし

●最上二等主計正 建築業務視察の爲め今十九日出發東上すべしと云ふ

●二露中尉の出發 滯京中なりし露兵中尉三雲一氏は十七日釜山へ向へり

●保高正記氏入京 龍山民會議員保高正記氏は十七日入京し山本旅館に投宿せり

▲軍司令官は來る二十一日午後六時より石塚長官代理、小宮、岡內、榊原少將、橋井、國分、小松の各局長官、藤田軍醫監、小倉主計監等二十餘名を官邸に請待して饗宴を催すと云ふ

▲軍司令部經理部長最上二等主計正は建築業務視察の爲め本十九日出發東上する筈

▲內地又は南滿線より輸送する平壤着貨物の通關は從來同所に於て關稅取扱人無き爲め鐵道管理局事務所に於て取扱を爲し來りしも此度內國通運會社支店、大和組、靑木組等にて稅關取扱人を申請したる者の認可を受けたるに依り鐵道事務所にての取扱を廢止せり

▲上京中なりし木村鐵道院副參事は十七日午前歸任せり

▲西大門驛に於ては本月二十日より內地主要驛行二割引往復切符を發賣すと

▲韓鐵全線の二月一日より同十日に至る貨物總噸數及貨金如左

京釜線取扱貨物
噸數 八千四百二十八噸
貨金 三萬八百四圓九十四錢

京義線取扱貨物
噸數 三千七百七十五噸
貨金 一萬七千八百三十二圓三十錢

▲治外法權▼

近頃は色々な規則が殆ど每日の樣に發布されるが人民の喜んで迎へるものは無いばかりか、はた上の御都合の宜い事ばかりだ、ここで今度は一つ人民の御都合の宜い規則を設けて貰ひたい、それは何んでない煙突の取締規則だ▲煙突の壞れには閉口だ第一藁葺の朝鮮家屋に近い處は火災の虞れがある、次ぎは煤煙が飛散だ京城の商品の燻ぶつて居るは是れが爲めである、ト此頭腦を有て宅へ歸つて鏡を見たまへ我身ながら愛想が盡きる程燻ぶつて居るよ▲商人、浪人或は紅裙に至るまで實に百人の見送りを受けて意氣揚々南大門を出發した韓國前きの農商工部書記殿は水原驛からコソコソと引返して京城に逆戾つた、サー確でないと警察やらが眼を丸くし、君が滿洲馬賊の親分であつたゞけ其騷ぎも又一通りでなかつた▲處が君は遁ぐるが如く官舍に飛込んで、夜中狐鼠々々と出で翌朝遁るが如く南大門に去つた、今其引返したと云ふ理由を聞くと、多年恩顧を受けた農相趙重應氏に御暇乞ひを忘れた

辻々に望遠鏡

▽歐米人の科學智識　▽吾文明は跛足なり

近頃通俗科學講演會の通俗講演會を始め通俗講演會通俗婦人講演會其他の講演會が近來頓に隆盛を來し紳士淑女の劇場へ走るより入場料を拂ふて入場する者ありしは確に喜ばしき現象なり此機を利用して更に科學思想を鼓吹するは實に今の急務なるべし

▲辻々の望遠鏡　歐米の先進諸國にては市中の辻々等に屢小さな望遠鏡ありて相當の觀覽料を取り天體の祕密を窺ふ者常に絶えず距離も天に散せる星の名其他凡て天文に關する智識は到底我國民の比にあらず我國民も此好機運に乘ずる望遠鏡にても辻々或は盛り場に据付けて見物を招く等の事ありたらば彗星屢々見ね流星其他の天象を觀覽せしめば大に世上の歡迎を受け一身上の成功と共に世上に利益を及ぼす事も少からざるべきにと思ふ

▲諸所に實驗所　歐米にては此以外に理化學其他諸科學の實驗所ありて指導者居り設備は何人にても入場して實驗をなし得る樣になり居れば少年等にても熱心の者は種々の發明を爲し遂ぐる事あり又經驗を積み得べく貧困なき篤學家等も茲處に來りて實驗をなす事あり是れ亦入場者常に絶えず國民に科學思想の普及するは此に非ず此類の建物設備を爲し置けば收入も相當に維持に足るべく我國にありては左迄に多大の費用を要せずして此種の實驗所を造らば入場者も少からざるべく又折々或は種々理化學上の珍奇なる現象を發見する樣にせば入場者も増し相當の觀覽者あるべく寄席藝人等も茲處に來りて科學など習はゞ寄席の寂寥を救ふ益ある藝を見得べく社會に多大の利益を及ぼすべくも非ず

▲諸所に公開講演　彼地方にては又諸所に公開講演ありて是亦聽講料さへ拂へば何人にても聽き得べく講演者も亦相俟ふて新らしき研究を誘激するより研究も著しく進歩すると共に一般國民の智識の程度も亦長足の進歩をなす是等の爲に彼地の人々は男女老幼に拘はらず其常識の發達し居て最新の智識に富める事我國民とは實に雲泥の相違なり我が邦にも皆とは云はず一二此の種の事實を設け一般國民に科學の趣味を了解せしめ各自の富を造るにも國家の富を造るにも科學の素養なるものは實に須要比なき事を深く會得せしむるを得ば茲處に始めて我國民も世界の舞臺に現はれ出で歐米各國民と共に始めて競爭を開始し得べし此種の事を閑却しては如何に富國策に苦心すとも古諺の所謂木に緣つて魚を求むるものにて到底效果は收め難し歐米先進諸國さへも尚且斯かる設備を有して日夜に文明の普及を怠らざるに後進國たる我邦が設備も無くて彼等と競爭を試みんとするは抑も沙汰の限ならずや

廟殿展拜の御式

▽頗る森嚴なる御式

韓皇は一昨十七日午前十一時三十分德壽宮へ行幸父皇と御對顔あり侍臣は別室に奉待せしめて御禘祭の珍味に御食膳を共にせられ悲喜交々換はせられたる後御豫定の展謁及展拜を遂げられぬ今其御儀式の模樣を承はるに近親の皇族及大官等十數名古式の衣冠を纏ひ皇帝の前後左右に扈從して陛下にも亦黑綠色の裝束に龍を描きたる胸顆を帶び玉ひ威容嚴然として廟殿に參謁す此時祭官恭しく祝詞を讀みまゐらすれば皇帝を始め奉り侍臣等ハーホーと相和して幾回か繰返へし頗る森嚴に拜されたり而して陛下の御服裝は殿廟毎に之を替へ召させられたりと

狂人の上書

▲南柯の夢が其の因

數日前の事なりき今は昔し時めき給ひし榮華の夢を醒かせられ悶々の情遣瀬なき太皇帝陛下の皇居德壽宮の正門大漢門前を右往左往に彷徨する老韓人の擧動怪しきを警視廳刑事の道がは職掌柄取押へて警視廳に連行し取調べたるに答ふる節の取止めなきは疑もなき狂人なりしが懷中より恭しく差出す一書は上書と記しありしかばよく〳〵取調べしに狂人は慶尙南道生れの河性惇（五二）なるものにて漢籍の素養深きものとて上書も仲々達者なものにて其要はとて一夜夢に其師の告ぐるらく我汝を太皇帝に推擧し汝を要路に用ゆれば必ず大に爲す所あるべしと奏上せしに太皇帝には直ちに採用する旨申されたり即刻上書を携へて闕下に奏上せよと覺むれば口惜しき南柯の一夢而も一回ならず二回迄翌夜も同樣の夢の御告げを蒙りたれば正しく正夢と斯くは上書を携へて遙々上京せしものと判明餘りの念入りに警官も呆れ果てつゝ打捨ても置き難く制規により十五日傳遞護送郷里に送還したる由夢迄も韓國式なるぞ笑止なれ

惡通關屋の公判

▽判決は來る廿一日

惡通關屋として再々記載なしたる仁川土屋茂吉及同店員西井次郎吉に關する公判は一昨十七日正午十二時京城地方裁判所仁川支部にて大谷裁判長審頭白井の兩判事渡邊檢事著席の上開廷せられたるが被告辯護士としては京城の大久保仁川の北島兩氏臨席先づ證人として召喚されたる京城居住の韓人荷主及仁川居住の荷主安保富藏兩人に對し嚴密なる訊問ありて午後一時十五分休憩同二時再び開廷渡邊檢事の詐欺取財として土屋を懲役一年西井六箇月の本刑辯論あり北島大久保兩辯護士の無罪論主張の上同四時閉廷判決は來る二十一日言渡しの由傍聽者は四十名ありしと

故伊藤公の銅像

▽再び神戸に設立されん

去卅八年屈辱的媾和に憤慨せる神戸の狼藉隊が湊川神社の境内に飾られたる伊藤公爵の銅像を毀ち之を犢鼻褌に縛りて市中を引摺り廻したる事ありしが其後此銅像の亡骸は暫らく和田岬の某處に藏し在りたるも今は何地へ持ち行かれけん行方も知らずなりたり斯くて公の知遇を受けたる歴々の建設發起人名を刻まれたる臺石のみ今尚ほ依然として寂しげに境内に殘り徒らに惡太郎の蹂躙に任せつゝありしが今度又同市有志者の間に銅像再興の議起り其建設發起人は十二日午後一時より兵庫縣廳に開會されたり新設計に據れば銅像は高さ一丈臺一丈五尺場所は諏訪山金星臺後方の小山とし鑄造は東京の小倉氏に委托し公の一周忌までには除幕式を執行する計畫なりと云へば之と同時に右湊川神社に殘れる臺石は取除かるゝ事なるべし

●全く立派な色男　▽女と二人で雲隱れ

茲長谷川町は一掴樓とかの附近に何馬場とか云ふ頗る付の色男殿あり新町から中の新地は申すに及ばず大平町より旭町かけての色漁りに毎日毎夜餘念なかりしが其の眼尻の下つた薄ッぺらの口髯がれ氣に入つたか入られたか大平町邊りのれ作と云ふ奴淫賣樓の御巫に叶ひ十四五日が間は幕なしの逢ひ引きを續け居たるが元より色男の原則として何馬場の懷中に一文の金が在ふ筈はなく皆な拂はれ作の引受となつて遂には右にも左りも一寸五寸身動きさへも出來ぬ次第摘て〳〵男には逢ひたし親方は顏を詭めると云ふ何方向いても面白からぬ事となりしより最う斯うなれば皿迄舐ろの棄て根性となつて去る十二日にドロンと姿は雲隱れ亭では驚て騷ぎとなり的確り此奴め何馬場の宅に潜み居るに極つたりと血眼になつて驅け附けし處「かしや」の札が風の間に〳〵ぶらついて肝心の御本家は是又御同樣のトーコンカツソとありければ來る時迄の力瘤は拔けて了ひオヤ〳〵の立て續けにて口あんぐりと立歸りたりとの事なるが御當人方はつい其處等の眼の下で温突料理に笑鼓打ち居るを御存じなしとは笑止〳〵

●輪に輪の訴へ　龍山舊市街居住三浦勇吉外一名は一昨十七日午後十時頃支那料理を食はんとて小公洞通りの清國人麵類商德盛館へ這入りたるに多數の清人集りて賭博を爲し居りしより者好きにも見物せんとなしたるに件の清人共は之を拒みて遂に戸外に押出したり然れば兩人腹立ちまぎれ輪に輪を掛けて多數の清人我々兩人を毆打なしたりと會洞派出所に訴へしより直ちに巡査出張取調べし處何等申立通りの模樣もなきにぞ却つてれ目玉頂戴して引下れりとは阿呆な男かな

●帽子の持逃げ　南大門外吉野町新宮商行工事部田村富藏と云ふは一昨十七日午後九時頃人力車にて若草町和田醫院迄乘り來り車賃を支拂はんとせしも生憎十圓札一枚にて小錢なき爲め同車夫に向つて自宅にて受取れと云ひしも聞入れざるより餘儀なく被り居たりし中折帽子を渡し置きて所用を了り出で來りしに待ち居る者と思ひし該車夫は前記帽子を受取つたまゝ逃亡し居るより其旨南部署へ願出づ

●ショールを拾得　仁川花町三丁目平野辰次郎長女たねと云ふは一昨日學校よりの歸るさ同町二丁目にて婦人用淺黄のショールを拾得せし旨其筋に屆け出づ

●統監府の兎狩　來る二十日の日曜をトし統監府員一同打揃ひ午前九時より腰辨當に勇ましく東大門外に於て兎狩をなす由

●料店の檢査注意　仁川宮舘警視は一昨日萱野、金の兩警部及水野部長を從へ所在地の各日韓料理店飲食店等の實地巡視を行ひ客室其他の設備及び衛生上に關する檢査を爲したる上親しく營業者に風俗衛生上に關し諭示する處ありたりと

●本願寺の說教　今十九日の土曜は例の通り午後七時半より本願寺別院に於て說教あり

●青年會の講演　明治町一丁目淨土宗開教院に於て本日午後七時より講演あり演題は「快樂と苦痛」水谷開教使の「處世の異意義」會友の一人

●一昨日の新町　一昨十七日の新町遊廓登樓客は八十六名にして其の消費金四百二十九圓九十一錢なり

●家庭の最適器具　東京神田區北神保町九志村二三商會より發賣する專賣特許牛乳消毒器は優美高尙にして取扱ひ至極容易く煮こぼれの患なく二三分間にして完全の消毒を汽笛信號を以て知らしめ安全經便の器なり又た湯沸は其の名の如く桶風呂其他あらゆる機物に取付取放し自在にして寒地にありては夜間用水の結氷を防ぐの用に室內に飾りてストーブの代用を兼ねしむる等共に定價の非常に廉なるを以て一般家庭に必須の頗る便利且經濟的の器物也

●中村局長寄附　農商工部農務局長中村彥氏の母堂過日逝去せられたるが來る二十二日は恰かも七々日に相當するを以て追悼紀念の爲め金七十五圓也を京城民團行旅病者施療費として寄附せられたりと

●事務官の寄附　統監府通信事務官服部正一郎氏は過般令夫人の逝去に際し知人より寄贈せられたる香料其の他の返禮に代ふる爲め京城民團教育基金として金二百圓也を寄附されたり

●壽座の桃中軒　本晩の壽座桃中軒の讀み物は左の如し

一中山安兵衛（十八人斬物語）
一同（堀部家婿入）
一山崎合戰（筑前琵琶）　霞州

●歌舞伎座　同座本晩の替り狂言は「的美人」にして其の重なる役割は左の如し

荻原榮殿（吉井）堀間曹長（小泉）田原大尉（泉）河邊武助（田宮）

平民文庫

▲統監府の銀筋……と云つても判任官ではあるまいかマア何んでも銀筋だそうだから唯銀筋のれ役人として聞いたまゝを御披露する▲其の銀筋殿に妻君がある其の妻君が美人である妻君で美人だから無論女たることも間違ひはなからう▲銀筋のれ役人の妻君が女の美人であつても少しも治安に妨害もなければ安寧秩序を攪亂もせぬ▲併し此所に聞き捨てにならぬことは其のれ役人妻君の美貌と少し計り三味線を引つ掻き得を所を利用？して此れに藝妓稼業を致せて居ると云ふことである▲尤も役人の妻君で産婆や教師をして御座る方があつてソシて此れが敢て不思議でないとすれば役人の妻君が藝妓をして夫婦共稼ぎの方針に出でたからとて不思議はない樣なもの〻何んだか不都合不埒ではありはせぬかと云ふ樣に感はれぬでもない▲夫れは現に角其のれ役人の名は預りとするが美人で女である妻君の藝妓の稼ぎ宿坊は何所であるかと云へば櫻井町の瀬山樓であるとのことだ▲迂濶なことを云つて若し事實でなかつたとすれば何うすると數囲人もあるかも知れぬ▲が、事實でなければ夫れで結構ではあるまいか、元來有る可きことでないんだもの●●君（風聞子）▲左樣だとも左樣たとも（小僧）▲先日も本欄に出て居ましたが挑翠の前の道路の險惡なことは非常である何んとか取締つて下さい（通行人）▲明治町二丁目にあづまと云ふ小料理店がありますが其所にれしづと云ふ酌婦が居ました先き頃病氣に罹つた際姉のれ何と云ふが看護及び藥料を稼ぐ爲め同家に居た內に妹が死んだ所で樓主は姉に妹れしづの前借二百何十圓を皆濟せよと迫つて居る相だ（能知生）▲統監府通信管理局邊の腰辨連が今度三月下旬頃には官吏增俸があるとか統監府に合併になつて舍宅料が十二圓になるとかなんとか何處へ行ても此の話しで夢中で仕事も何も爲はせぬ斯樣奴は除けて終ひ玉へ（無慮生）▲稻荷大明神樣とやら私が井門支店の駒龍さんや龍子さんと何んな話しを爲て居たか知りもせぬ事を云て人をカラカツては困ます（龍山の春）

韓國銀行　第一期決算公告

貸借對照表（自隆熙三年十一月二十四日　至同三年十二月三十一日）

負債	
資本金	一〇、〇〇〇、〇〇〇、〇〇〇
銀行券發行高	一三、四三九、七〇〇、〇〇〇
政府預金	[illegible]
政府貸下金	六、六二五、一八二、六四〇
創立費貸下金	[illegible]
諸預り金	[illegible]
仕拂爲替手形	[illegible]
借入金	[illegible]
他店ヨリ借	[illegible]
合計	[illegible]

資產	
未拂込資本金	七、五〇〇、〇〇〇、〇〇〇
貨幣整理資金	七、九七九、九一〇、〇六七
定期貸	[illegible]
當座貸越	[illegible]
割引手形	[illegible]
荷爲替手形	[illegible]
第一銀行貸付金	[illegible]
預ケ金	[illegible]
他店へ貸	[illegible]
農工債券	[illegible]
地所建物什器	[illegible]
新築費	[illegible]
地金銀	[illegible]
創立費	[illegible]
當期純損金	[illegible]
金銀有高	[illegible]
合計	[illegible]

損益勘定

一金六萬一千五百二圓四十五錢　當期總益金
一金十五萬三千八百五圓四十一錢　當期總損金
差引
金九萬二千三百二圓九十六錢　當期純損金
金十一萬七百十三圓九十一錢九厘　政府補給金
再差引
金一萬八千四百十圓九十五錢九厘　配當金
但シ政府持株三萬株ヲ除キ七萬株ニ對シ年六分ノ割殘餘ノ
右之通ニ候也
隆熙四年二月
京城　韓國銀行
總裁　市原盛宏
理事　水越理太郎
理事　三島太郎
理事　木村雄次
監事　濱口吉右衛門
監事　伊藤長次郎
前記各項ノ調査ヲ遂ゲ其正確ナルコトヲ認ム

美術半襟帶締其他小間物類各種
京城明治町一丁目 電話一千四百〇九
ゑり徳商店

▲無料紹介欄▼

入事部

●上女中 十五六歳の女子高等官舍上女中見習たし俸給望ます 氏名在社(八)

●店員雇入 十四五歳の者希望者來談あれ日の出町下山商行(電一〇〇七)

●小供入用 但十五歳以下至急入用 龍山元町三 日韓組寿店(電三四三)

物件部

●貸家 西大門内舊國領事館前六疊三疊四疊半並に炊事場付格安に貸したし御所望の方へ

●電話讓渡又は貸付 九何〇番直接面談に限る 本町四 贊化堂藥店

●老舗讓渡 本町一丁目目抜の場所多賣込し雜貨店主人實家相續の爲め歸國に就き居抜の儘至急讓渡したし 旭町一の六〇 山村

●貸家 南大門外吉野町一月建間敷三階家賃十七圓外に長屋建もあり瀬事電車に近く出入便希望の方は電話七四番

●求貸家 水樂町二三丁目にて貸家を求む男一人確実ならば最佳 氏名在社

●蓄音器讓渡 日韓來使用紀念輸來品安價讓渡致し 氏名在社(九)

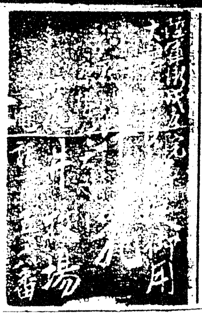
廣告

龍山元町二丁目
佐藤病院
電話一〇三番

入院隨意
龍山新市街山下町
内科 小兒科 眼科
原醫院

入院隨意
京城壽町三丁目(電話三七八番)
中島醫院
院主醫學得業士 中島貞信

●●●滋養と牛乳●●●
純良牛乳
京城東四軒町 岡野牧場
●●●衛生と消毒●●●
電話第一〇六九番
馬車配達



胃腸新藥
ミカヂアスターゼ
韓國總代理店
仁川本町二丁目 電話八五〇番
竹田津三平

紙と印刷
諸官衙御用
和洋紙帳簿 印刷 各種製本
諸紙
播本商店
京城本町六丁目 電話百拾番

辯護士
特許辯理士
岩田仙宗
京城明治町二丁目(佛國教會前)
電話三五四番

唐津石炭直輸入商
並ニ平壤無煙炭あり
京城太平町一丁目九五
南大門高等女學校裏通り
近藤商店
電話八百三十五番

石川高等法院判事閣下校閲
今村内部警務局長閣下校閲
日韓印刷株式會社編輯部編纂
◎印刷鮮明 ◎類集整然 ◎校正嚴密 ◎携帶便利
統監府 裁判所 監獄署 警察署 法規提要
●全一冊●紙數凡六百頁〇菊判半截形●定價金六十錢
右發賣廣報以來未だ旬日に滿たざるも意外の好評を博し日々數百部の御注文に接し感謝の至りに候就ては猶一層御發展を致し大目を協約、官制、官等俸級及俸給其他給與、任用、裁判所、警察署、監獄署の八項に増加し本月一日の現行法規として些の遺漏なきは勿論索引を附して見出に易からしめ、餘白を存して隨時御記入の便を謀りたる等設備の完全を期し聊か實用に資するの微志に有之就ては直ちに本月十日迄御申込の順序に依り本に増補訂正版期間に於て御購入の御方に限り前回豫報の通り特別減價を以て御高需に應じ可申此際續々御用仰せ付られ度奉願上候敬具
明治四十三年二月十日
京城
日韓印刷株式會社出版部

神戸資生分院
京城梅毒病院
京城相生町(南門通横)
◎花柳病專門並、痔(注射療法)
●入院隨意 院長 醫學得業士 廣田辨平
(電話一一九四)

御待合
紅葉
京城南大門通三丁目光宣門側
電話一三八二番
位置の適當なるは御出入に御便利に御座候御取扱を懇切に御手輕を專一に心懸け候

荒物世帶道具一切
卸小賣
●製白絞油和洋蠟燭
和傘岐阜提灯魚釣道具
地方在住の各位には御申越あり次第代金引替付又は代金引替小包郵便にて御送達申上候御承知の上御注文の程願上候
大阪 大和
荒物世帶道具 米穀 各國諸油 銘酒澤龜 サッポロ麥酒 並に買次業
西崎嘉七本店
京城本町六丁目
電話長二〇一電話(ニカ又はニ) 振替貯金口座京(九四一七番)

醫學士北村一等軍醫正(呼吸器病及消化病擔任)を名譽院長とし其他院長以下各科分擔一般の診療に從事す
但し名譽院長出診は毎偶數日(丁日)午後とす
病室落成 入院隨意 貧民施療
贊化病院
本町四丁目 電話二四番

特約販賣 味噌 漬物 醬油 御問屋
京城本町五丁目
自製販賣 和洋酒、罐詰、缶酢、穀物類、銘茶、罐詰、乾物荒物、和洋食料雜貨、ビール、米糀、辛、日本食鹽各種特約販賣 何御望に依り商品切手調進仕候
大上商店
(電話二五一番)

改修落成と電話開通
久しく改修中の處彌々落成仕候間不相變御最負の程願上ます
京城旭町二丁目(名古屋横へ入る)
待合 醉月
電話二六五番

外科 内科
梅毒麻病專門
京城御成町南大門外一丁南
●入院隨意
戸田病院
●電話番號九三八番

生儀多年福岡醫科大學皮膚科教室に奉職(皮膚病泌尿生殖器科教室)の處今般辭職左の處に開業專ら皮膚病黴毒淋病膀胱病(生殖器病泌尿器病)の診療に從事
診療(午前自八時至午前十時迄 午後自五時至九時)入院隨意
支那領事館前 京城郵便局後
南大門通三丁目
院主 佐藤伊勝
佐藤皮膚病院
電話二七三番

東京足袋
正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升
本店東京
大和屋
京城大和町一丁目(日の出橋際)
藤井出張店
明治町勸商場内二モ出張店アリ
電話二百〇五番

熟誠敏速ニ法律事務ヲ取扱フ(紹介ヲ要セズ)
京城旭町一丁目六十七番戸
辯護士 岡田榮
(電話三九八番)

資本金 一千萬圓
積立金 五百四十萬圓
株式會社 第一銀行京城支店
電話一一番 六一一番
銀行一般の業務は確實を旨とし精々御便利に取扱申候
本店 東京市日本橋兜町
支店及出張所 大阪、京都、横濱、神戸、名古屋、四日市、下關、新大阪町(東京)、兵庫、伏見、西陣(大阪)、釜山、
其他日本韓國各地並に海外樞要の場所に爲替取引先有之候

時節柄敷物及夜具等新調仕り室内の設備も相整申候
御客樣に對しては叮嚀親切を從來よりも一層勉強可仕候間倍舊の御引立奉願候
京城南山町四丁目
原金旅館
(電話一一五番)

綿わた綿ワタ
たやすくうります
ふとん地色々、ふとん調進、太物類、洋物類
卸問屋
京城明治町一丁目四ッ角
唐川商店
電話二六一番

滋養 消毒
牛乳 平山牧場
京城大和町一丁目
電話一二三

上等石炭各種
並に無煙炭販賣
京城本町二丁目
林田交換所
電話六十五番

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候
資本金 參百萬圓
積立及繰越金 九拾五萬圓
京城南大門通
株式會社 十八銀行京城支店
(電話四二〇)
本店 長崎市築町
支店 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、羅州、群山
出張所 大阪、熊本、佐世保、嚴原、五島福江
韓國 日本
其他日本、韓國樞要の地に爲替取引先あり
貯蓄預金(一口壹錢以上何程にても御預り申候)(利息日歩壹錢四厘)
長崎貯蓄銀行代理店
十八銀行京城支店

★株式會社 百三十銀行京城支店
京城本町二丁目十五番
電話五十八
資本金五百萬圓
頭取 安田善三郎
爲替取組先
畿内 大阪、京都、西陣、伏見、奈良、山八木、高田、郡山、堺、岸和田、御影、兵庫、神戸、平野、住吉、茨木、下市
東海道 東京、横濱、大磯、甲府、靜岡、名古屋、半田、熱田、四日市、津、山田、桑名、松阪
東山道 彦根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、加納、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、青森、秋田、能代、土崎、高崎
北陸道 小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、大聖寺、富山、伏木、新潟
山陰道 宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、久手、大田
山陽道 龍野、姫路、西大寺、笠岡、高梁、玉島、岡山、府中、尾の道、三原、廣島、岩國、山口、柳井、平生、下關、萩、德山、小郡、長府、網干
南海道 牟岐、串本、御坊、田邊、新宮、和歌山、鳴門、撫養、德島、善通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、西條、松山、三津ヶ濱
西海道 直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、佐伯、別府、大分、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲
北海道 函館、小樽、札幌
台灣 臺北、臺南
清韓國 本溪湖、仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、晋州、向州、馬山、羅州、大邱、群山、安東縣
銀行一般の業務精々便利取扱可申候

日本郵船株式會社
仁川海岸通 電話三九番
貨物及船客取扱店
郡司回漕店
仁川出帆廣告 電話十番
●釜山、長崎、門司、神戸行
山東丸 二月十三日後三時出
●大連、芝罘行
高砂丸 二月十九日正午時出
●大連、太沽行
山東丸 三月二日午前六時出
●大連太沽行
酒田丸 三月五日正午時出
●釜山出帆、元山、清津、浦鹽行
立神丸 三月九日午後時出
御注意 御乘船ノ際ハ從前波止場ヨリ本船迄送迎船ニテ御送迎可申候送迎船ハ本船出帆ノ五十分前ニ御乘船ノ事